

消費税緊急に5%減税・インボイス廃止を

「なにもかも値上げで、生活が苦しい」。物価高騰対策は緊急の政治課題です。

日本共産党区議団は、国に対して消費税減税や賃上げを求め、区独自の対策の実施を迫りました。



消費税5%減税の効果

- 年間12万円の減税（平均的勤労世帯）
- 低所得者・中間層が減税効果大
- インボイス制度が廃止可能に

不公平税制見直し、恒久財源を

大企業・大金持ち優遇税制の見直しで5%減税に必要な15兆円を確保

増え続ける大企業減税

2013 2018 2023

3.5兆円 7.8兆円 11.1兆円

区として

- 低所得者への給付金の発行
- 紙の商品券の発行
- 家賃補助の拡充を

国に求めよ 物価高騰に負けない賃上げを

中小企業支援と一体に最低賃金1500円をさらに1700円へ

実質賃金は昨年比0.3%減。3カ月連続で下がっています。党区議団は、政治の責任による最低賃金の引き上げを求めました。

大企業の増えた内部留保に課税し10兆円の財源を確保して

- 中小企業の社会保険料軽減
- 賃上げのための直接補助



区として

零細業者への賃上げ助成と公契約条例の拡充を

- 小規模・零細事業者の賃上げ支援を
- 公契約での賃金引き上げ、対象拡大を

県独自の中小支援で最賃引き上げ
岩手県、徳島県、群馬県、奈良県、茨城県

物価高騰などでお困りの方はなんでもご相談ください ☎03(3463)1038

国に求めよ 核兵器廃絶の先頭に

昨年は、日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）がノーベル平和賞を受賞しました。

党区議団は、被爆80年の今年こそ、国に核兵器禁止条約に参加し、核兵器廃絶の先頭に立つよう求めています。

- 子どもたちを広島・長崎に派遣し、被爆体験の継承を
- 非核宣言自治体協議会に参加を



区として

大軍拡中止、外交で平和を

政府はアメリカの要求で、5年間で43兆円の大軍拡を進め、さらに年間20兆円もの増額が迫られています。いまこそ、憲法9条を生かした対話と外交による平和の創出が必要です。



5・3憲法集会に参加

国に求めよ 選択的夫婦別姓の実現を

28年ぶりに国会で選択的夫婦別姓法案が審議されました。

党区議団は、人権問題として、どちらの姓でも選択でき、同性婚も認めるよう求めました。



- 婚姻時の改姓は95%が女性。改姓による負担は女性に集中。通称使用の拡大では、不利益は解消しません。



国民健康保険加入者全員に 7月に送付 資格確認証が発行されます

渋谷区は、マイナ保険証の所持にかかわらず、国保加入者全員に「資格確認証」を発行。7月に送付します。

党区議団と区民の声で実現

「マイナ保険証が使えない医療機関は区内で3割」

党区議団は、住民団体とともに区民の医療を受ける権利を守れと、全員への発行を求めてきました。



義務教育の保護者負担ゼロをめざし

小中学校の学用品費、修学旅行費、移動教室、制服代を無償に

教育費の負担を放置すれば、家庭の経済力による子どもの学びに格差が拡大します。

党区議団は、すべての子どもの学ぶ権利を保障するために、昨年の第4回定例会から連続して、義務教育の保護者負担ゼロを提案してきました。



保護者の願いや無償化の拡大に背を向ける長谷部区長

	実施区	党区議団の質問に対する長谷部区長の答弁
学用品や修学旅行費、移動教室などの無償化	品川、葛飾、隅田、荒川、足立	「現時点で実施する考えはない」
小中学校給食費無償化の私立などへの拡大	新宿、中野など	「現時点で対象を拡大する考えはない」

トップダウンやめて、関係者住民の声を聞いて

千駄谷小と原宿外苑中、猿楽小と鉢山中 統廃合中止を

区は、「新しい学校づくり」整備方針にもとづいて、千駄谷小学校と原宿外苑中学校、猿楽小学校と鉢山中学校を統廃合して、施設一体型小中一貫校を建設しようとしています。

学校は、地域の教育、文化・コミュニティ、防災の拠点であり、地域のかげがえのない財産です。トップダウンで統廃合することは、許されません。

一貫校の教育効果や統廃合の経験など、住民参加で検証を

小中一貫校の課題	小中一貫校の教育効果は、「9年間を見通した教育」、「中1ギャップ解消」としていますが、本町学園小学校の今年の卒業生91人のうち29人は他の中学校に進学しています。 一貫校では、小学生から中学生に進学する際に経験する、最上級生、卒業、入学にともなう「飛躍」「成長」の機会が失われるとの専門家の指摘もあります。 統廃合によって、児童生徒一人当たりの校庭面積が減るため、部活動や放課後クラブの活動にも影響が出ます。
学校統廃合の経験	本町学園では、統廃合後に普通教室や放課後クラブ室が不足し、隣の公園に別校舎を整備しました。 代々木山谷小学校でも、児童数が増えて教室が不足。学校の通学区域を一部変更しました。

日本共産党区議団の開催した住民懇談会での参加者の声

- 3代にわたって千駄ヶ谷に住み、兄弟はみな千駄ヶ谷小を卒業した。なぜ統廃合するのか疑問。
- 一貫校の効果はあまり感じなかった。何を言っても聞いてもらえない。



4億5738万円の緑道再整備工事契約を、自民、笑顔、公明が1票差で可決 テラゾ材選定の根拠なし！住民無視、税金の無駄遣い許さない

玉川上水旧水路緑道再整備工事（その4）請負契約は、総務委員会では否決でしたが、本会議では1票差で可決されました。

緑道再整備に住民の声を反映させようとする請願や民泊の規制を求める請願は、党区議団も紹介議員となって採択に力を尽くしましたが、どちらも2票差で不採択となりました。

一般的な整備より2億円も高額

	テラゾ使用	一般的素材	差額
園路舗装材 (642㎡工事費含む)	1億9321万円	887万円 インターロッキング	1億8434万円
ベンチ(5基)	1220万円	約100万円	1120万円
車止め(11基)	338万円	67万円	271万円
水飲み(1基)	119万円	約50万円	69万円
合計	2億998万円	1104万円	1億8984万円

契約の反対理由

- テラゾ材の使用や農園など、住民の反対の声を無視
- 高額なテラゾ材の選定が恣意的
- 総額120億円もの税金投入は、区民の理解を得られない

緑道再整備工事請負契約や請願の表決結果

2025年6月17日

議案、請願	可否	日本共産党	自民無所属	シブヤを笑にする会	公明党	立憲・国民	議会改革	矢崎議員	太田議員	久世議員
玉川上水旧水路緑道再整備工事(その4) 請負契約	可決	×	○退	○	○	×	×	×	×	×
笹塚・大山緑道(工事その①)の工事評価および今後の工事への反映を求める請願	不採択	○	×	×	×	○	○	○	○	○
渋谷区住宅宿泊事業の適正な運営に関する請願	不採択	○	×	×	×	○	○	○	○	○

玉川上水旧水路緑道再整備事業を考える懇談会

日時 7月25日(金)午後6時30分～
会場 初台区民会館・大集会場(3階)
主催 日本共産党区議団 参加費無料
お気軽に、ご参加ください。